



平成19年10月29日

各位

会社名 クラリオン株式会社
 代表者名 取締役社長 泉 龍彦
 (コード番号 6796東証・大証各第一部)
 問合せ先
 責任者役職名 常務執行役員 広報室担当
 氏名 川本 英利
 TEL (048) 601-3700 (代表)

平成20年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年5月15日の決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日~平成20年3月31日)の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月15日発表)	230,000	5,500	3,900	800
今回修正予想(B)	233,000	5,500	4,400	1,000
増減額(B-A)	3,000	0	500	200
増減率(%)	1.3	0.0	12.8	25.0
前期実績(平成19年3月期)	181,041	3,072	2,052	784

2. 平成20年3月期単独業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月15日発表)	125,000	2,000	1,100	600
今回修正予想(B)	130,000	2,000	1,100	100
増減額(B-A)	5,000	0	0	500
増減率(%)	4.0	0.0	0.0	83.3
前期実績(平成19年3月期)	128,300	20	626	2,257

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 修正の理由

- (連結) O E M市場での売上増加と為替影響により売上増加になる見込みです。一方、グローバル市販市場での競争激化、下期でのEMS事業の減少および関係会社の決算期変更に伴う売上減少が見込まれております。原材料価格の上昇による原低進捗の不透明さが見込まれることにより、営業利益は据え置きますが、為替差益等の営業外収益の改善により経常利益、当期利益とも増加すると見込んでおります。
- (単独) 連結と同様にO E M売上が堅調さを維持しており売上は増加する見込みです。損益に関しては、売上増加による利益増加が見込まれるものの、原材料価格の上昇、新規の開発投資を織込んでおり、営業利益、経常利益は据え置きます。当期利益につきましては上期に計上いたしました製品保証引当等の影響により業績修正いたします。

以上